令和 3 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画(PLAN)

事務事業名	県営事業負担金事務 (道路改良等) 	会計名称					一般会計		担当課	土木管理課				
争协争未有	州西书来只担亚书伤(但时以及书)	予算科目	8	款 2	項	4 E	事業番号	3510	所属長名		鍋田豊	豊樹		
事業評価の有無	□ 評価対象事業 ■ 評価対象外事業(事業の概要・結果のみ)								担当責任者名	仁				
法令根拠等	愛媛県土木建設事業負担金条例第22条									【開始】	令和/平成	17 年度		
総合計画での	快適空間都市の創造								実 施 期 間	【終了】	令和	年度(予定)		
位置付け	人に優しい道路・交通体系づくり									【北京】】		■ 設定なし		
総合計画における 本事業の役割	ita 割 道路交通網の整備を推進し、道路利用者の利便性の向上を図る。													
事業の対象	道路利用者				事業の	目的	愛媛県が実施出し、市内に	iする県道等の おける県道等	拡幅改良事業及びダ の利便性向上及びダ	を通安全対 を通安全の	策事業に要 確保を図る	要する負担金を支		
事業の内容 (整備内容)	愛媛県土木建設事業負担金条例第22条に基づき、市内に に要した事業費の7%を負担する。	おける県道拡幅改	(良事業				い 愛媛県が実施 るため。	立する市内の県	道改良事業に対して	て、所定の	負担金を支	区出する事業であ		

事業活動の内容・成果 (DO)

			事	業	責	赴 及	び財	源	内	訳(千	円)			事	業	活	動の	実	績	(活 動	指	標)	
	項	Į			3	前年度決算	当初予算	額	補正予算額	継続費その他	翌年月	度繰越	決算額	į	項	目		単位	前	年度実績	3 :	年度予定	9月末の	の実績	3 年	度実績
直		接	事	業	費	8, 80	7,	000	3, 199	0		0	9,	774												
		国	庫	支 出	金			0	0	0		0		0	愛媛県土木建設	事業負担	旦金	千円		8802		10199		560		9774
財源		県	支	出	金			0	0	0		0		0												
内内		地		方	債			0	0	0		0		0												
訳		そ		の	他			0	0	0		0		0												
		_	般	財	源	8, 80	7,	000	3, 199	0		0	9,	774												
職	員σ)人:	I (にんく	() 数	0. (05 0	. 11					0	. 00												
1人	L)	当た	りの	人件:	費単価	7, 81	2 7,	841					7,	841												
×	直	接	事業	費+ノ	人件費	9, 19	7,	863					9,	774												
	:	主な	実旅	主体		愛媛県		3	実施形態(補 理料・委託料	前助金・指定管 等の記載欄)	負担金	È														
	向こう5年間の直接事業費の推移							4	年度		5 年度		6 左	F度	7	年度		8 年	变	5年[間の合計	+				
	(千円)							9,000		9,000		9	9, 000		9,000		9,	000		4	15,000					

事務事業評価 (CHECK)

自己判定 (担当責任 者)	事業の成果	対 緩県が実施する県管理道路の改良事業の実績に基づき、負担金の適切な支出に努めた。								
	事業の 方向性	■ 事業継続と判断する。								
一次判定		□ 事業縮小と判断する	判断の理由	愛媛県が実施する道路の拡幅改良事業に対して負担金を支出するものであり、事業継続とする。						
		□ 事業廃止と判断する								

		一次判定結果のとおり事業継続と判断する。		
		一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに	
				に努め、今年度の事務事業評価シートに 反映させること。
		一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行		
二次判定				
		一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会		
		一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会		
		既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続		
	答申の内	内容		7
行政評価委員会の答申				
外 部 評 価				
今後の方向性 (ACTION)				
	事業のカ	方向性	コメント欄	
		□ さらに重点化する。		
奴尚 字 合 逹		■ 現状のまま継続する。		
経営者会議 の最終判断		□ 見直しの上、継続する。		
		■ 事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。		
		□ 事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。		